

公益財団法人 福岡市学校給食公社の概要等

I 概要

- | | | |
|--------------------|-------|----|
| 1 会社の沿革 | | P1 |
| 2 会社の目的及び事業 | | P2 |
| 3 会社の組織図 | | P2 |
| 4 福岡市における学校給食の運営形態 | | P3 |

II 平成26年度事業計画に関する書類

別冊資料 P1～P7

- 1 事業計画
- 2 収支予算書

III 平成25年度決算に関する書類

別冊資料 P8～P22

- 1 事業報告
- 2 貸借対照表
- 3 正味財産増減計算書
- 4 財務諸表に対する注記
- 5 附属明細書
- 6 財産目録
- 7 収支計算書
- 8 収支計算書に対する注記
- 9 契約金額が3億円以上の工事又は製造の請負の契約
- 10 契約金額が4,000万円以上の不動産等の買入れ等の契約

IV 監事の意見

別冊資料 P23

V 役員及び評議員名簿

別冊資料 P23

平成 26年 8 月 4 日
福岡市教育委員会

I 概要

1 公社の沿革

昭和48年2月28日	福岡市が全額出資して財団法人福岡市学校給食公社を設立 (基本財産 5,000千円)
昭和48年7月5日	福岡市立学校給食センター(那の津)が開設, 共同調理場方式(センター方式)により中学校給食を開始
昭和49年2月4日	同センター有田支所が開設
昭和50年4月21日	同センター柳瀬支所が開設
昭和50年9月16日	共同調理場方式(センター方式)により養護学校(現特別支援学校)給食を開始
昭和58年4月11日	同センター箱崎支所が開設
平成7年4月1日	学校給食物資の調達業務の効率化を図るため, 市立小学校・離島中学校の物資調達業務を行っていた財団法人福岡市学校給食会と統合 (基本財産10,000千円)
平成8年4月15日	南福岡養護学校(現南福岡特別支援学校)を, 共同調理場方式(センター方式)から単独校方式(公社調理業務受託)に変更
平成11年4月9日	今津養護学校(現今津特別支援学校)を, 共同調理場方式(センター方式)から単独校方式(公社調理業務受託)に変更
平成20年4月9日	共同調理場方式(センター方式)により屋形原特別支援学校の給食を開始
平成25年4月1日	財団法人福岡市学校給食公社から公益財団法人福岡市学校給食公社に移行

2 会社の目的及び事業（公益財団法人福岡市学校給食公社定款による）

（1）目 的（定款第3条）

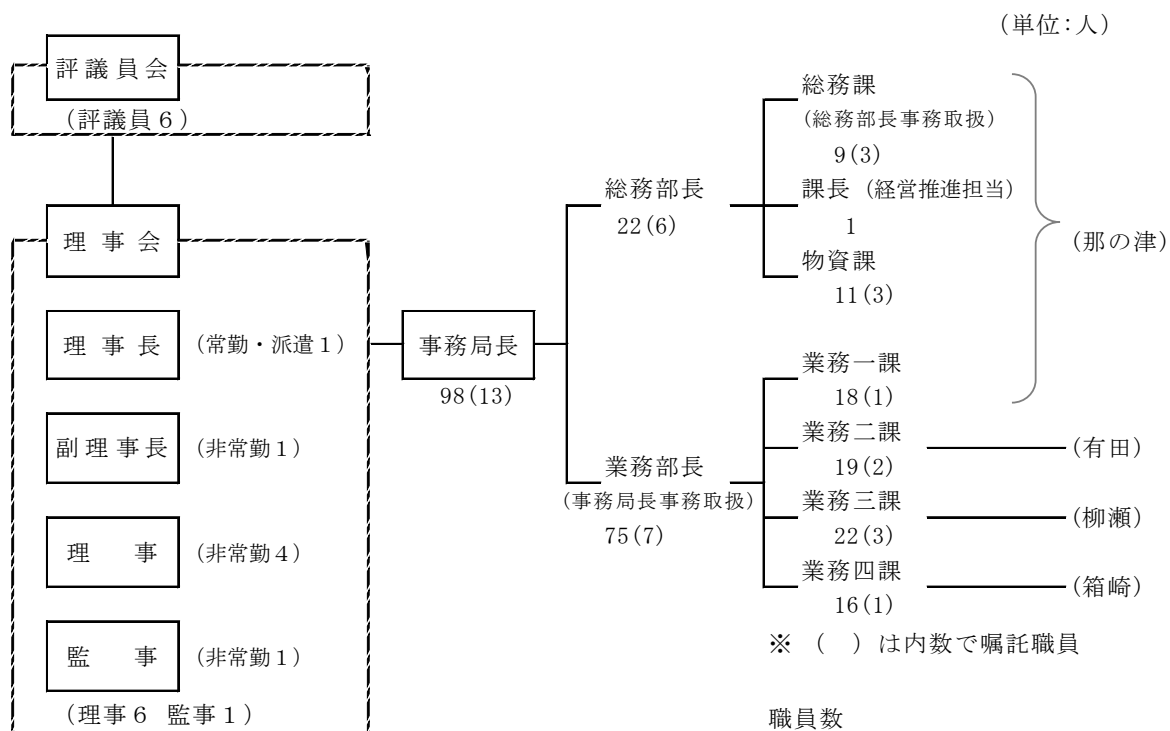
この法人は、学校給食の円滑な実施と運営を図り、もって児童及び生徒の心身の健全な発達に資するとともに地域社会の食生活改善に寄与することを目的とする。

（2）事 業（定款第4条）

この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- ① 学校給食用物資の調達及び配給に関する事業
- ② 学校給食の調理及び配送に関する事業
- ③ 学校給食用物資の安全性の確保に関する事業
- ④ 学校給食の実施上必要な講習会、研修会等の開催に関する事業
- ⑤ 学校給食を通じた食育の支援に関する事業
- ⑥ その他目的を達成するために必要な事業

3 会社の組織図（平成26年6月1日現在）

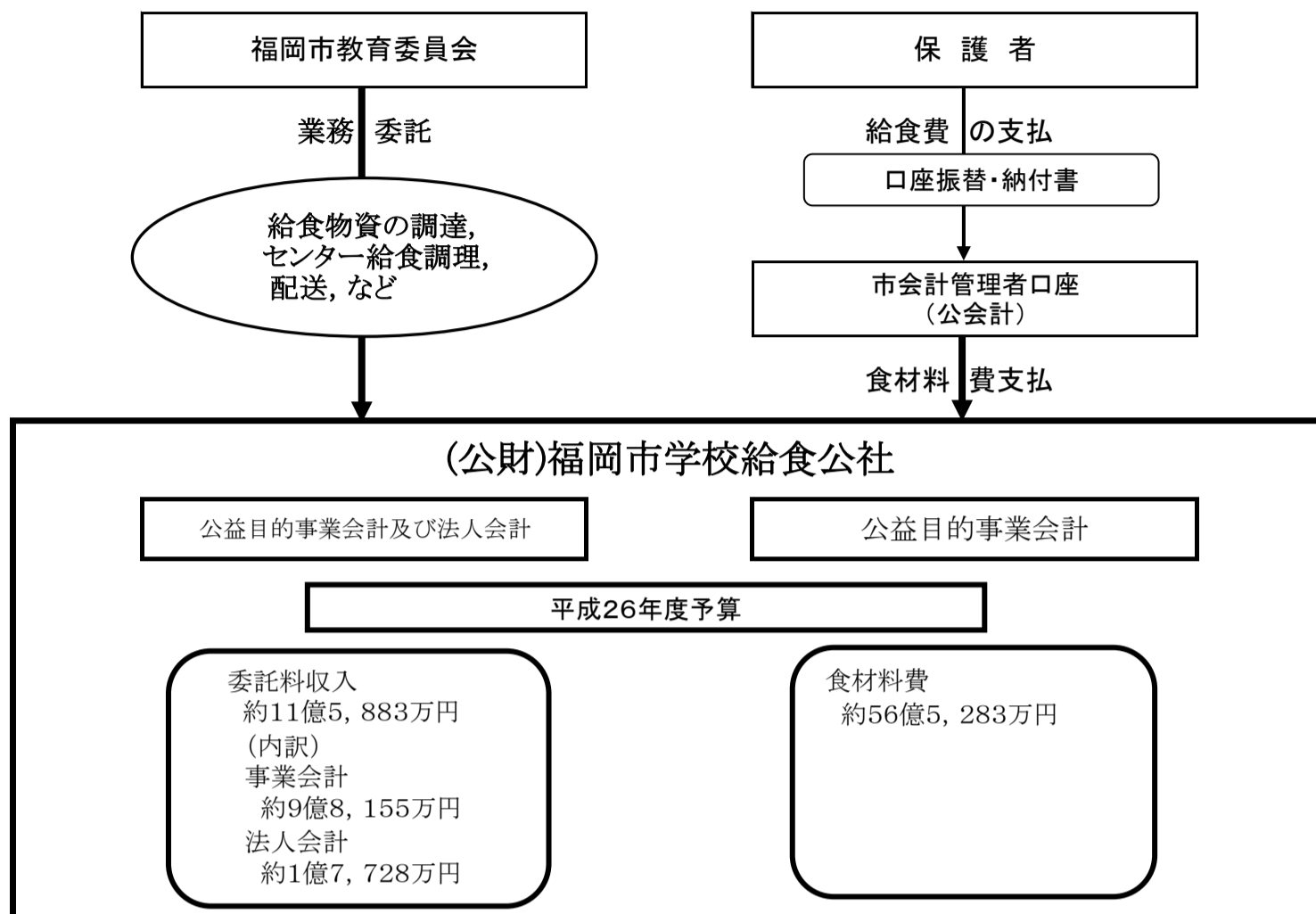


職員数	
一般職員	85
うち固有	83
うち市派遣	2
嘱託職員	13
うち固有	13
計	98

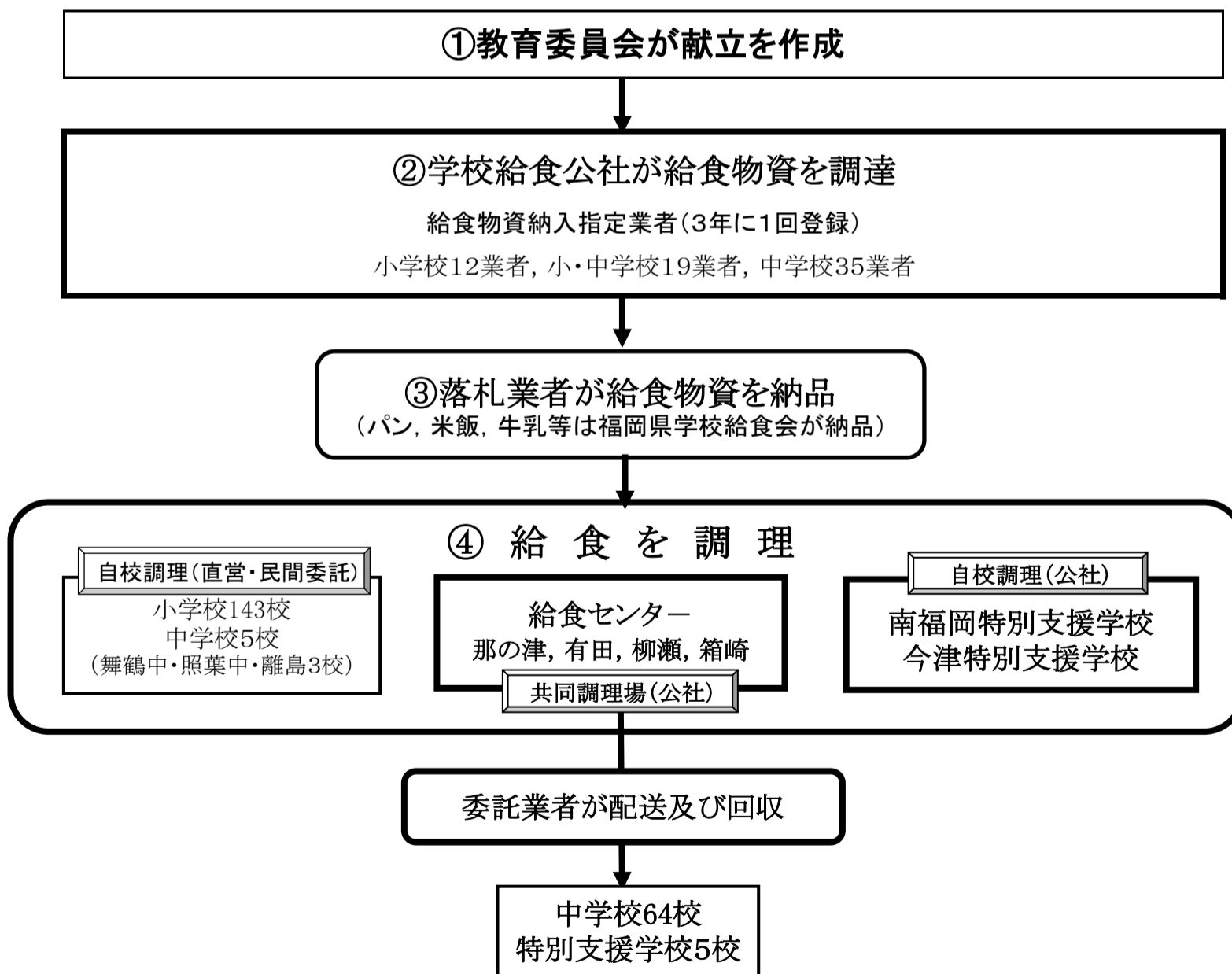
※市派遣職員3名（理事長，事務局長，総務部課長（経営推進担当））

4 福岡市における学校給食の運営形態

(1) 業務委託及び給食費の流れ



(2) 物資調達、調理及び配送の流れ



※ 配送について、一部の中学校は第1給食センター運営受託者が実施

※ 柳瀬支所は7月末で閉鎖。2学期以降は第1給食センター運営受託者が、中学校21校、特別支援学校5校の調理・配送を実施

※ 自校調理小学校143校のうち、16校は民間委託業者が調理